



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



2022年 6月16日朝刊東部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

選択授業の「書道」とた。作業前には舂田さんは地域と産業を受講する生徒が体験した。生徒は地域おこし協力隊の舂田拓人さんや修善寺紙を再現する会のメンバーに作業の手順を教わり、専用の木枠を丁寧に揺すつ

伊豆総合高生

伊豆市の伊豆総合高3年生7人が15日、同市修善寺地区に伝わる和紙「修善寺紙」の紙すきを同市の紙谷和紙工房で体験した。和紙は市内の高齢者らに贈る絵はがきを使う。

「修善寺紙」紙すき挑戦

①「修善寺紙」はどこに伝わる和紙ですか。

()

②「紙すき」とはどんな作業をいいますか。記事から探して書きましょう。

()

③高校生のすいた「修善寺紙」は高齢者に贈る絵はがきに使われます。この企画にはどんなねらいがありますか。

()

伝統和紙で高齢者に絵はがき

④高齢者に贈る和紙の絵はがきに、あなたなら何を描きますか。その説明を50字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

ける。塚田加愛さん(17)は「夏をイメージした花火などをデザインし、見



紙すきを体験する生徒＝伊豆市

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、高校／社会、総合)

年 組 名前



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう

解答例



2022年 6月16日朝刊東部版

記事を読んで、問いに答えましょう。

選択授業の「書道」とた。作業前には舂田さんは地域と産業を受講する生徒が体験した。生徒は地域おこし協力隊の舂田拓人さんや修善寺紙を再現する会のメンバーに作業の手順を教わり、専用の木枠を丁寧に揺すつ

伊豆総合高生

伊豆市の伊豆総合高3年生7人が15日、同市修善寺地区に伝わる和紙「修善寺紙」の紙すきを同市の紙谷和紙工房で体験した。和紙は市内の高齢者らに贈る絵はがきに使う。

「修善寺紙」紙すき挑戦

伝統和紙で高齢者に絵はがき

ける。塚田加愛さん(17)は「夏をイメージした花火などをデザインし、見



紙すきを体験する生徒＝伊豆市

- ①「修善寺紙」はどこに伝わる和紙ですか。
(**伊豆市修善寺地区**)
- ②「紙すき」とはどんな作業をいいますか。記事から探して書きましょう。
(**専用の木枠を揺する(揺すってすく)作業。**)
- ③高校生のすいた「修善寺紙」は高齢者に贈る絵はがきに使われます。この企画にはどんなねらいがありますか。
(**高齢者らに書を通じて人とのつながりを再認識してもらう(ねらい)。**)
- ④高齢者に贈る和紙の絵はがきに、あなたなら何を描きますか。その説明を50字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)夏をイメージさせる花火や噴水、海水浴、スイカなどを描き、楽しい様子が伝わってくるデザインにしたい。(49字)

(例)夏の太陽のもとで思い切り水遊びをして楽しむ子どもたちの姿を描き、元気が湧いてくるデザインにしたい。(49字) など

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校、高校/社会、総合)

年 組 名前